

令和6年度
長野県長野西高等学校

全日制 国際教養科 前期選抜

【小論文2 問題】

(時間60分)

注 意

- 1 係員の指示があるまで、問題と解答用紙に手をふれてはいけません。
- 2 解答用紙の受検番号欄に受検番号を算用数字で記入しなさい。
- 3 解答はすべて、解答用紙の の中に書き入れなさい。
- 4 日本語による解答で、字数が指示されている場合は、はじめの1マスを空けずに書き始め、句読点、カギカッコなども1字に数えなさい。数字は、2桁以上は1マスに2字を入れなさい。
- 5 問題文等は声を出して読んではいけません。
- 6 検査終了後、問題用紙は持ち帰りなさい。

以下に示すのは、令和5年（2023年）4月14日（金）毎日新聞の記事の一部である。3～6ページの□1～□4に答えなさい。

節分の日はその年の縁起のいい方角を向いて食べる「恵方巻き」。節分の風物詩として浸透する一方、近年は売れ残りの大量廃棄が問題になっている。特に今年は、品薄の卵や歴史的不漁のノリなど“不足している食材の固まり”だが、それでも多くの売れ残りが廃棄されたようだ。なぜ、廃棄問題は続くのか。

恵方巻きは、(中略)、1998年にセブン-イレブン・ジャパンが全国販売を始めたことで一気に浸透。土用の丑の日のウナギやバレンタインデーのチョコレートと同様に、スーパーやコンビニが大々的に売り出すようになった。

総務省の家計調査によると、2023年2月3日の恵方巻きを含む持ち帰り用「すし」の支出額（2人以上世帯）は、1世帯当たり718円と、00年の181円の約4倍に増加。3日の支出額は2月全体の約4割を占め、圧倒的に多い。節分の日恵方巻きを食べる習慣が定着したようだ。

一方で、売れ残った恵方巻きの□aが問題視されるようになった。生鮮食品を使う恵方巻きは消費期限が短く、まだ食べることができるのに捨ててしまう「食品ロス」のなかでも象徴的な問題で、過熱する販売競争への懸念も高まっている。

2月3日の節分。売れ残り食品などを食品事業者から受け入れ、豚の飼料にリサイクルしている相模原市の日本フードエコロジーセンターには、コンビニ弁当などを製造する工場や店頭から、約5トンの食品が搬入された。多くは恵方巻きやその材料とみられる。

同センターによると、恵方巻きの搬入量は23年は22年から15%程度減少した。ただ、リサイクル施設に持ち込まれるのは売れ残りなどのごく一部で、大半は廃棄物として焼却処分されているという。

今年の節分シーズンは、日本全体でどのくらいの恵方巻きが廃棄されたのだろうか。

食品ロス問題の専門家でジャーナリストの井出留美さんは、大学生やボランティアらの協力のもと、2月3日午後7時半から4日午前0時13分ごろまで、首都圏と西日本の1都4県のコンビニエンスストア大手3社の32店舗とスーパーマーケット13店舗を調査した。

約256万本——。これが、調査から推計した全国の売れ残り本数だ。①対象45店の調査時点の売れ残りは計1464本で、平均32本。全国のコンビニとスーパーすべてで同程度が売れ残った場合、計約256万本になる計算だ。

恵方巻きの廃棄は改善傾向にはある。19年10月に食品ロス削減推進法が施行され、企業の取り組みが一定程度進んでいる。井出さんの調査でも、22年は21年から増加に転じたが「20年以降はずいぶん改善してきた」という。

それでも多くの売れ残りが出るのはなぜか。井出さんは調査結果から②「スーパーは完売する店舗が多く、コンビニでは売れ残りが目立った」と指摘する。

まず、店内調理ができるスーパーと違い、多くのコンビニでは当日の売れ行きに合わせて供給本数を調整することが難しい。さらに、売れ残りを減らすために、閉店や商品の入れ替え時間が近づくと商品を割引する「値引き販売」に違いがあるという。

スーパーでは閉店前には大幅に値引きする店舗が多かったが、コンビニでは日付が変わっても値引きしないケースが目立ったといい、井出さんは「値引き販売をしている店舗でも値引き額自体が少なく、開始する時間も遅すぎる」とコンビニの対応の不十分さを指摘する。

食品ロスの抑制策として業界の取り組みが進んでいるのが「予約販売」だ。

農水省は19年以降、食品小売事業者に対し、需要に見合った販売をするよう呼びかけており「予約販売の取り組みは浸透してきており、対策に一定の効果は出てきている」としている。

ただ、恵方巻きは予約販売の割合が低いというデータもある。ライフプラン相談サービスを手掛ける「Wizleap」が20年に実施した調査では、恵方巻きを「予約する」との回答は全体の1割にとどまった。

井出さんは「恵方巻きの予約販売の割合は低く、効果は限定的」と指摘し、「売切れごめん」で **b** 量に見合った供給や、より積極的な **c** 販売の必要性を強調する。

2 下線部①の売れ残りが、2種類の恵方巻で、仕入れ額が1本600円の恵方巻Aと1本900円の恵方巻Bであったとすると、売れ残った恵方巻の仕入れ総額は、1,069,200円であったという。次の問いに答えなさい。

問1 恵方巻Aの売れ残った本数を x 本、恵方巻Bの売れ残った本数を y 本とすると、 x と y を求めるための連立方程式を作りなさい。

問2 恵方巻A, Bの売れ残った本数をそれぞれ求めなさい。

3 次の問いに答えなさい。

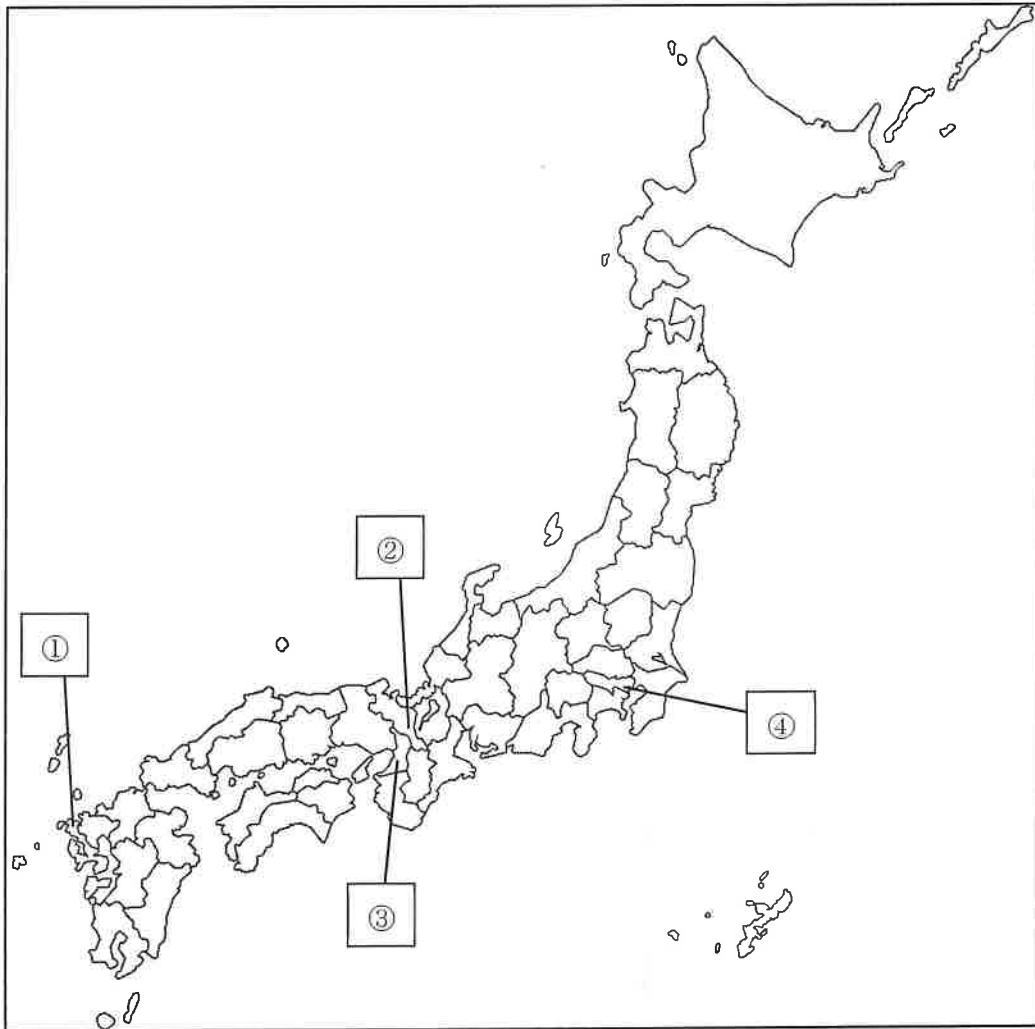
問1 恵方巻の起源となる「すし」は奈良時代には既に海外から伝わったと言われている。奈良時代に使用された貨幣を、次の①～④から1つ選び、番号で答えなさい。

- ① 永楽通宝 ② 寛永通宝 ③ 慶長小判 ④ 和同開珎

問2 国連は現在、国連食糧農業機関（FAO）などの専門機関を通じて世界の食糧援助に努めている。その国連本部がある国を、次の①～④から1つ選び、番号で答えなさい。

- ① アメリカ ② イギリス ③ フランス ④ ベルギー

問3 恵方巻の文化は江戸時代に「天下の台所」と言われた都市の文化だったという説がある。その都市名を答えなさい。またその都市の位置を、下の地図中の①～④から1つ選び、番号で答えなさい。



- 4 家庭での生ごみの処理方法として、バイオ式（微生物の働きによる）生ごみ処理機の利用がある。これは生ごみの体積を大きく減少させ、焼却コストを減らすための方法である。以下の問いに答えなさい。

- 問1 下の文章は、分解者としての微生物の働きについて述べた文章である。次のア～ウにあてはまる最も適当な語句を答えなさい。

細菌類や菌類は、落ち葉や生物の死がいなどの（ア）を取り込み、水や二酸化炭素などの（イ）に変化させ、活動に必要な（ウ）を取り出している。作り出された（イ）は植物の養分として利用される。

- 問2 分解者と呼ばれる生物を、次の①～⑦からすべて選び、番号で答えなさい。

- ① ムカデ ② クモ ③ ミミズ ④ アオミドロ
⑤ アオカビ ⑥ キノコ ⑦ ゾウリムシ

- 問3 微生物の働きによって作り出された水や二酸化炭素はその後、植物が取り込み、酸素を生み出す。この反応の名称を答えなさい。